

帝人株式会社 ■ 広報・IR室

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒541-8587 大阪市中央区南本町1丁目6番7号

TEL.06-6268-2763 FAX.06-6268-3010

●URL <http://www.teijin.co.jp>

2008年6月12日

株式会社ジーエイチクラフトの子会社化と 「複合材料開発センター(仮称)」の新設について

～ 自動車向け炭素繊維強化部品など複合材料開発を加速 ～

帝人株式会社

帝人株式会社(本社:大阪市中央区、社長:長島 徹)は、先進複合材料の設計・製造において優れた技術と実績を持つ株式会社ジーエイチクラフト(本社:静岡県御殿場市、社長:木村 學、以下GH社)の株式の過半数を第三者割当等によって取得し、子会社化することとしました。

これに伴い、帝人グループの複合材料に関する主要な研究・開発機能とマーケティング機能を集約した「複合材料開発センター(仮称)」を、本年7月、GH社(静岡県御殿場市)の敷地内に設置いたします。

帝人グループは、自動車・航空機・船舶・産業ロボット・風力発電機などに使用される炭素繊維複合材料(CFRP)の開発を強力に推進してきました。こうした中で、昨今、軽量化や衝突安全性など、機能向上への期待から注目を集めている自動車用CFRP部品の開発については、このたびの「複合材料開発センター(仮称)」の設置により、自動車メーカー各社との協力によって積極的に展開していくとともに、お客様との接点を一層強化して開発のスピードアップを図っていきます。

記

1. 背景と狙い

- (1) 帝人グループは、昨年11月、お客様との商品企画の役割を担うショールームとして、東京本社(東京都千代田区)と同じビル内に「テイジン未来スタジオ」を設置しました。これまで多くのお客様にご来場いただき、様々なアイデアや企画のご提案をいただいております。中でもCFRPに対する関心がますます高まっています。こうした中で、これらのご提案をお客様と一緒に複合材料の技術や商品に落とし込む、いわば“カスタマーラボ”の役割を担う拠点が求められていました。
- (2) 一方、GH社は、創業社長である木村 學氏のもと、複合材料に関する受託研究・開発を核に、38年間の長きにわたって日本を代表する先進複合材料のR&D企業として数々の実績を重ねてきました。また、未来を支える技術としてCFRPが注目を浴びるようになった昨今、活動内容をさらにスケールアップし、従来の受託開発プロジェクトを超える活躍の場を模索していました。

- (3) そこで、このたびGH社を子会社化し、帝人グループの持つ炭素繊維、さらにアラミド繊維や各種ポリマーなどの素材や技術と、GH社の持つ複合材料の設計、加工、成形、企画などの優れた機能を融合することにより、お客様のニーズを直接反映させる機能を強化して、そのスピードを加速させたいと考えています。
- (4) これに伴い、GH社内に設立することを決めた「複合材料開発センター(仮称)」は、CFRPをはじめとする複合材料開発の拠点として、また、“カスタマーラボ”としての機能を担う拠点として、特に自動車用CFRPの開発については、「テイジン未来スタジオ」とも連携しながらお客様との接点を強化していきます。

2. 株式会社ジーエイテクラフトの概要

- (1) 本社所在地 : 静岡県御殿場市板妻733番地
- (2) 代表者 : 代表取締役社長 木村 學
- (3) 創業・設立 : 1970年創業、1972年会社設立
- (4) 従業員数 : 45名
- (5) 事業内容 : ①自動車、特殊車両、舟艇、航空機などの設計、製造、販売
②複合材料の設計、成形、加工、製造、販売
③風力などによるエネルギー供給機械設備の設計、製造、施工、販売
- (6) 主要取引先 : トヨタ、三菱重工、川崎重工、本田技術研究所、三菱レイヨン、東邦テナックス、NEC、日立製作所、JAXA など

3. 「複合材料開発センター(仮称)」について

- (1) 帝人グループの川中・川下戦略の一環として、グループ内の素材をベースとした複合材料技術を確立することが急務であり、その技術の早期獲得のため、先進複合材料の設計・製造において優れた技術と実績を持つGH社の敷地内に「複合材料開発センター(仮称)」を設置することとしました。
- (2) GH社は東京から1時間でアクセス可能な静岡県御殿場市に位置し、また、帝人グループの炭素繊維事業を担う東邦テナックス(株)三島事業所(静岡県駿東郡)の至近にあります。こうした利点を活かし、複合材料開発と炭素繊維開発・製造との連携により、一体的に推進していきます。
- (3) 東邦テナックスをはじめ、帝人グループが保有する関連の設備や人財、および複合材料に関わる研究・開発機能を御殿場のGH社内に集約して「複合材料開発センター(仮称)」を形成し、世界の企業・大学・研究機関などとも連携しながら、高度な複合材料技術体系を構築するとともに、素材の単品売りから複合材料を使ったソリューション提供ビジネスへと構造転換を加速していきます。

以 上

【当件に関するお問合せ先】

帝人株式会社 広報・IR室

(東京) TEL:03-3506-4055

(大阪) TEL:06-6268-2763